

防災連載(第14回)

「洪水ハザードマップ」について

ハザードマップとは、災害予測地図と言って自然災害の発生場所を予測して地図上に表示し、事前対策や安全に避難することを目的に作られています。

ハザードマップには次のような種類があります。

- 土砂災害ハザードマップ
- 津波ハザードマップ
- 高潮ハザードマップ
- 洪水ハザードマップ
- 火山ハザードマップ など

町では、令和2年3月に土砂災害ハザードマップを、8月に津波ハザードマップを作成し全戸配布を行いました。

◆「洪水ハザードマップ」とは？

町へよくある問い合わせに「洪水ハザードマップはありますか？」という質問があります。洪水ハザードマップはどのようなものなのでしょうか。

洪水には内水氾濫と外水氾濫の2種類があります。

- 内水氾濫…住宅地に排水能力を超えた大量の雨が降り排水が追い付かず下水道や水路があふれ建物や土地が水に浸かる現象。
- 外水氾濫…大量の雨が降り河川が増水し、氾濫したり堤防が決壊したりすることで住宅地に水が流れ込む現象。

神奈川県より洪水予報河川を指定して洪水浸水想定区域図が公表されており、各市町村はこのデータに基づき避難経路や避難所などを記載したハザードマップを作成していますが、真鶴町は地形的に広範囲にわたり浸水する地域がなく、また、洪水予報河川の該当がないことから「洪水ハザードマップ」は作成していません。

大雨が予想される場合は、土砂災害に備え土砂災害ハザードマップを活用してください。お手元に土砂災害ハザードマップがない場合は、総務課防災係へお問い合わせください。
日頃から家庭や地域で話し合い、避難経路の確認をして安全な避難にハザードマップを役立ててください。



登録制メールについて

町からの災害時の情報伝達や防犯情報、防災行政無線の放送内容などを、ご希望の電子メールアドレスへ配信するサービスをしております。本サービスをご利用いただくためには、メールマガジンへの登録が必要です。※登録方法が不明な場合などは総務課防災係にお問い合わせください。

真鶴町お知らせメール 登録手順(下記QRコードを読み込んでください。)

PC・スマートフォンの場合 フィーチャーフォン(ガラケー)の場合 ※読み取れない場合は、下記アドレスに空メールを送信してください。



t-manazuru@sg-p.jp

☐問い合わせ 総務課 ☎内線 314